

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年2月2日 文責：校長 森川 稔

2月です

あっという間に1月が終わり、今週から2月。今年の立春は2月4日(水)です。まだまだ寒い日が続きますが、三寒四温を繰り返しながらも季節は確実に春に向かっていくようです。しかし、市内ではインフルエンザB型の感染も増えてきているようです。引き続きお子さんの体調管理にご留意ください。

学校敷地内をまわっていると、桜をはじめとした木々が春の開花に向けた準備をしています。冬の厳しい寒さの中で、植物の芽はじっと力を蓄えています。多くの植物は、一定の寒さを経験しなければ春に芽吹くことができません。この現象を『休眠打破』と呼びます。寒さという試練を経ることで、初めて成長の一步を踏み出すのです。



このことを子どもの育ちに重ね合わせてみます。成長の過程において、厳しい寒さにあたる「失敗する」「思うようにいかない」「努力の場」が適度に必要であることは言うまでもなく、このような経験は決して無駄ではありません。そうした経験の一つ一つが、心や身体の中で力となり、次の成長につながっていきます。

もちろん、過度な負担や無理を強いることは避けなければなりません。しかし、見守られながら挑戦し、乗り越える経験は、子どもたちが自信をもって前に進むための大切な土台になります。

学校では、子どもたち一人一人の様子を大切にしながら、適度な「試練」や「努力」を通して成長を支えていきたいと考えています。春の芽吹きに向けて、今は力を蓄える大切な時期です。ご家庭と地域、学校が手を取り合い、子どもたちの成長を温かく見守る2月にしていきたいと考えています。



花が美しく咲くとき
雨にうたれ 風に吹かれ 雪にこごえ
あらゆる試練を耐えて
生きぬいていきます

そして咲く季節がきたとき
思いっきり美しく
空にむかって 花を咲かせます

花も人間も
耐えぬいたほど
美しい花が咲きます

(出典：須永博士詩集より)



給食感謝集会

先号でもお知らせしましたが、先週は全国学校給食週間でした。地場産物を使ったものや長崎の郷土料理などいろいろ工夫されたメニューで、縦割り班でのふれあい給食も実施しました。また、28日(水)には、給食感謝集会を行いました。田平地区の栄養教諭、石田先生に来ていた



だき、給食の歴史についての話をさせていただきました。また、みんなが書いた給食に関わるお仕事をしているみなさんへのお手紙も渡しました。

ただ、おいしいだけ、お腹を満たすためのだけの給食ではなく、「今日の給食にはどんな人のどんな思いが込められているのかな」「作ってくれた方々に、感謝の気持ちを伝えたいな」などの思いを考えながらいただく機会となりました。

来週は入学説明会

来週月曜日(9日)は4月に入学してくる新1年生の保護者を対象とした入学説明会を行います。次年度は現在のところ、10名の新1年生が入学予定です。入学に際しての心構えや準備物、学校生活全般についての説明を行い、少しでも安心してお子さんの入学を迎えていただければと思います。



また、説明会と並行して、次年度最高学年となる5年生が新しく入学してくる新1年生のみなさんと一緒に校内を案内したり、遊んだりして交流を深めます。そのために5年生は入念な準備やリハーサルを繰り返しています。保護者の皆様にとっても、新1年生にとっても入学に向けて充実した時間になってほしいと思っています。

環境整備員さんに感謝です

ご存じのように、本校は敷地内の草刈りや剪定等、年間を通して整備箇所が多く、小村用務員を中心に日々作業を行っています。また、年に2回、保護者の皆様にご協力いただきながらPTAでの環境整備活動も行っています。

これに加えて、不定期ではありますが、市の環境整備員さん2名の方に多大なるご協力をいただいています。職員だけでは危険が伴う背の高い木々の剪定作業や、古木の伐採、学校施設の修理営繕など、子どもたちが安心して学べる環境づくりをしていただいています。先週はほぼ一週間来ていただき、敷地内がとってもすっきりしました。ありがとうございました。



田平東小HPはこちらから→

